

# 2020年度 現代民俗学会年次大会 総会

事前配付資料(2020/06/20)

日時：2020年6月27日(土) 13:00～

場所：オンライン開催(zoom)

1. 開会の挨拶
2. 議長の選出
3. 2019年度活動報告
  - 1) 研究企画 (資料1)
  - 2) 編集 (資料2)
  - 3) 総務 (資料3)
  - 4) 会計 (資料5)
  - 5) 監査報告 (資料4)
4. 2020年度活動計画
  - 1) 研究企画 (資料1)
  - 2) 編集 (資料2)
  - 3) 総務 (資料3)
  - 4) 会計 (資料5)
5. 運営委員選挙開票報告および監査の選出
6. その他

## 【資料 1】

### 研究企画委員会：2019 年度活動報告・2020 年度活動計画

#### 1. 2019 年度活動報告

##### (1) 年次大会

2019 年度年次大会（第 11 回）シンポジウム

「民俗学のアジア、人類学の日本」

日時 2019 年 5 月 25 日（土）13:30～

場所 お茶の水大学本館 306 号室

内容 報告 1：片岡樹（京都大学）「東南アジア研究者が見た日本宗教」

報告 2：黄潔（京都大学）「氏神研究から見た華南少数民族」

ディスカッサント：川田牧人・川瀬由高

コーディネーター：木村周平・武井基晃

##### (2) 定例研究会

第 44 回研究会「民俗学的「差別」研究の可能性—「日常」からのアプローチ」

日時 2019 年 8 月 25 日（日）13:30～

場所 成城大学 3 号館 321 教室

内容 趣旨説明：今野大輔（成城大学民俗学研究所）

報告 1：岡田伊代（荒川区立荒川ふるさと文化館）「皮革産業は「部落産業」ではないのか—東京都墨田区の皮鞣し業を事例とした再検討」

報告 2：辻本侑生（民間企業勤務）「いかにして男性同性愛は「当たり前」でなくなったのか—近現代鹿児島事例分析—」

報告 3：入山頌（障害をこえてともに自立する会）「訴訟と共生—東京都国立市公民館 コーヒーハウスにおける「障害」—」

コメント：川松あかり（東京大学大学院）、桜木真理子（大阪大学大学院、日本学術振興会）

総合司会：及川祥平（成城大学文芸学部）

コーディネーター：及川祥平・辻本侑生

第 45 回研究会「まちをまなざす、まちをかたる—都市をめぐる学際的な対話に向けて」

日時 2019 年 10 月 27 日（日）13:30～

場所 東京理科大学神楽坂キャンパス 1 号館 3 階 136 教室

内容 報告 1：早川 公（大阪国際大学）「『まちづくりのエスノグラフィ』解題」

コメント：三隅貴史（関西学院大学）「『まちづくりのエスノグラフィ』を民俗学から読む」

報告 2：石樽督和（東京理科大学）「『戦後東京の闇市』解題」

コメント：木村周平（筑波大学）「『戦後東京の闇市』を文化人類学から読む」

司会：門田岳久（立教大学）

コーディネーター・趣旨説明：木村周平（筑波大学）

第 46 回研究会「現代民俗学は「地域」と「むら」をどう捉えるかー〈共〉の民俗学を考える」

日時 2019 年 11 月 16 日（日）14:00～

場所 成城大学 8 号館 831 教室

内容 報告 1：植田今日子（上智大学）「『地縁』は構築できるか」

報告 2：猪瀬浩平（明治学院大学）「しがらみを編みなおす：障害者の地域生活運動の分解と異化」

コメンテーター：金子祥之（跡見学園女子大学）

コーディネーター・趣旨説明・総合司会：加藤秀雄（成城大学）

第 47 回研究会「写真探して 4 万キロ・米国調査報告」

日時 2019 年 11 月 17 日（日）14:00～

場所 東京大学東洋文化研究所大会議室

内容 報告 1：佐藤洋一（早稲田大学社会科学総合学術院教授・東京大学東洋文化研究所私学研修員）

コーディネーター・司会：菅豊（東京大学）

第 48 回研究会「アート of 民俗学的転回、民俗学 of アート論的転回」

日時 2019 年 12 月 15 日（日）13:00～

場所 東京大学東洋文化研究所大会議室

内容 報告 1：福住廉（美術評論家、東京芸術大学非常勤講師）「アート of 民俗学的転回」

報告 2：菅豊（東京大学）「民俗学 of アート論的転回」

コメンテーター：加藤幸治（武蔵野美術大学教養文化・学芸員課程研究室）

司会：塚原伸治（茨城大学人文社会科学部）

コーディネーター：菅豊（東京大学）

第 49 回研究会「葬儀の変化と地域社会」【新型肺炎のため開催中止】

2. 2020 年度活動計画

（1）年次大会 【新型肺炎のため開催中止】

個人発表：大崎 洋「カラオケ喫茶」についての一考察—東三河の事例を中心に—

（発表要旨の査読通過をもって発表したものとする）

（2）定例研究会

第 49 回研究会（夏季研究会） 新型肺炎のため内容未定

第 50 回研究会（秋季研究会） 次期研究企画委員会担当

第 51 回研究会（冬季研究会） 次期研究企画委員会担当

第 52 回研究会（春期研究会） 次期研究企画委員会担当

## 【資料 2】

### 編集委員会：2019 年度活動報告・2020 年度活動計画

#### 1. 活動報告

##### (1) 会誌の刊行

『現代民俗学研究』第 12 号の刊行

2020 年 3 月 31 日付

体裁：B5 判 129 ページ、300 部

印刷所：株式会社イセブ（茨城県つくば市天久保 2-11-20）

印刷経費：399,300 円（振込手数料 440 円）

##### (2) 委員会の活動

『現代民俗学研究』12 号の編集は、第 6 期編集委員会（下記）が担当した。編集委員会では、『現代民俗学研究』第 12 号の一般投稿の受付と査読審査、特集論文コメント・批評等に関する企画・依頼、DTP 作業に伴う印刷業者との事務連絡等を行った。

\* 第 6 期編集委員会（11～12 号）：小熊誠（委員長）、門田岳久、金子祥之、川田牧人、徳丸亜木、廣田龍平、松岡薫、三津山智香、横田慶一、渡部圭一

##### (3) 一般投稿の掲載

第 12 号では、2019 年 6 月 28 日にエントリーシートの提出期限、7 月 26 日に投稿期限を設けた。5 本のエントリーに対して 4 本の投稿が受理された。査読は各論考に対して 2 度実施し、論文 2 本、研究ノート 2 本の掲載を決定した（1 本は受理・審査過程で掲載不可または辞退となった）。

\* 第 12 号掲載論考（副題省略・掲載順）

深沢佳那子氏「祭りにおける性的儀礼の正当化」（論文）

三隅貴史氏「神輿を担ぐことの文化政治」（論文）

佐々木陽子氏「漁業の町・枕崎の「1 人花嫁」」（ノート）

今井恵理氏「地域行事への参加と継続の契機」（ノート）

##### (4) 特集企画の掲載

第 12 号では、「民俗学的「差別」研究の可能性—「日常」からのアプローチ」と題した特集を企画し、掲載した。本企画は、現代民俗学会第 44 回研究会（2019 年 8 月に開催）を基に、及川祥平氏の監修により研究論文およびコメントとしてまとめたものである。

##### (5) 依頼原稿の掲載

第 12 号では、第 11 号掲載の桜木論文に対するコメント（原田寿真氏）、同じく第 11 号掲載の田邊論文に対するコメント（高久舞氏）を掲載した。

## 2. 活動計画

『現代民俗学研究』第13号の刊行

2021年3月末日付予定

エントリー期限：2020年6月26日（金）

投稿期限：2020年7月31日（金）

上記のスケジュールは、4月より学会サイト・会員むけメール等によって広報を行っており、引き続き周知に努める。

以上

## 【資料3】

### 総務委員会：2019年度活動報告・2020年度活動計画

#### 1. 活動報告

##### （1）2019年度の入・退会者

入会の部 一般：3名 学生：5名

退会の部 一般：4名 学生：1名 （自主退会）

##### （2）会誌販売

会誌売上げ冊数

8号：1冊、9号：1冊、11号：2冊、＝合計4冊

このほか、1機関からの要望に応じ1式寄贈し、寄贈先機関は合計56機関となった。

##### （3）電子公開

つくばリポジトリにて、刊行後3年を経過した、投稿論文・研究ノートのPDFデータの公開。9(2017年度)、10号(2018年度)の掲載を準備中。

#### 2. 活動計画

・改選後、次期の運営委員会の立ち上げ

## 【資料 4】

### 4. 平成31・令和1年度 決算報告

(自:平成31年4月1日 至:令和2年3月31日)

#### ●収入の部

項目	金額
会費収入	¥ 742,000
研究会等参加費	¥ -
雑誌売上金	¥ 8,600
寄付及びその他の収入	¥ -
繰越金	¥ 1,795,389
計	¥2,545,989

#### ●支出の部

項目	金額
雑誌印刷費	¥ 399,740
編集費	¥ 105,000
通信費	¥ 70,238
研究会経費	¥ 50,432
庶務事務費	¥ 64,762
年次大会費	¥ 163,304
ホームページ管理費	¥ 4,928
運営委員会経費	¥ -
計	¥858,404

残高	¥1,687,585
----	------------

### 会計監査報告

平成31・令和1年度の会計について監査を執行し、収入・支出ともに正確に記帳整理され、上記の通り、相違ありません。

令和2年5月8日

監査

古家信平



戸邊優美



【資料 5】

平成31年・令和元年度 予算案  
2019年5月25日

	項目	金額
収入	会費収入	¥800,000
	研究会等参加費	¥1,000
	雑誌売上金	¥25,000
	寄付及びその他の収入	¥1,000
	繰越金	¥1,795,389
	計	¥2,622,389
支出	雑誌印刷費(12号分)	¥500,000
	編集費	¥170,000
	通信費	¥70,000
	研究会経費	¥200,000
	庶務事務費	¥75,000
	年次大会費	¥175,000
	ホームページ管理費	¥6,000
	運営委員会経費	¥0
	以上、小計	¥1,196,000
	予備費(次年度への繰越)	¥1,426,389
	計	¥2,622,389

(会員総会時)

平成31年・令和元年度 会計報告  
2020年3月31日

	項目	金額
収入	会費収入	¥ 742,000
	研究会等参加費	¥0
	雑誌売上金	¥ 8,600
	寄付及びその他の収入	¥0
	繰越金	¥1,795,389
	計	¥2,545,989
支出	雑誌印刷費(12号分)	¥ 399,740
	編集費	¥ 105,000
	通信費	¥ 70,238
	研究会経費	¥ 50,432
	庶務事務費	¥ 64,762
	年次大会費	¥ 163,304
	ホームページ管理費	¥ 4,928
	運営委員会経費	¥0
	以上、小計	¥858,404
	予備費(次年度への繰越)	¥1,687,585
	計	¥2,545,989

(年度末)

令和2年度 予算案  
2020年6月27日

	項目	金額
収入	会費収入	¥750,000
	研究会等参加費	¥1,000
	雑誌売上金	¥10,000
	寄付及びその他の収入	¥1,000
	繰越金	¥1,687,585
	計	¥2,449,585
支出	雑誌印刷費(13号分)	¥500,000
	編集費	¥170,000 *1
	通信費	¥120,000 *2
	研究会経費	¥200,000 *3
	庶務事務費	¥75,000 *4
	年次大会費	¥0 *5
	ホームページ管理費	¥6,000
	運営委員会経費	¥80,000 *6
	以上、小計	¥1,151,000
	予備費(次年度への繰越)	¥1,298,585
	計	¥2,449,585

(会員総会時)

- \*1: 翻訳費、院生委員謝金等
- \*2: 会誌発送、選挙関連発送は執行済み
- \*3: 5万円\*4回
- \*4: 院生委員謝金に加え、選挙経費
- \*5: 今年度開催せず
- \*6: 対面の運営委員会実施の際の交通費補助  
「交通費の半額補助、上限1万円」